

## 歳入歳出予算の概要

平成28年度下水道事業特別会計歳入歳出予算の総額は、17億6,300万円で前年度当初予算17億2,100万円に比べて4,200万円の増となり、伸率は、2.4%の増となっています。

これは主に汚水枝管及び雨水管整備の建設事業費が増となったことによるものです。

事業費については、平成30年度末までに市街化区域内全域の整備を完了することを目標とし、国府新宿地区を中心に、汚水枝管の整備及び浸水対策として雨水管の整備を進めます。

維持管理費については、石神台地区汚水管修繕やマンホールポンプ等の維持管理と相模川流域下水道及び平塚市への維持管理負担金等の支出をします。

また、運営管理費については、下水道事業の経営基盤の強化を図るため、地方公営企業法の適用に向けて、基本計画を策定し準備を進めていきます。

歳入の主な内容については、受益者負担金2,207万円（対前年度伸率33.6%減）、下水道使用料2億4,516万円（同15.9%増）で使用料改定及び供用開始区域拡大に伴う増です。国庫支出金3億2,000万円（同23.1%増）、一般会計繰入金5億4,896万円（同7.0%減）、下水道事業債5億9,980万円（同0.4%減）となっています。

一方、歳出については、下水道建設費が9億8,943万円で、歳出総額の56.1%（対前年度伸率7.8%増）を占めており、公債費が6億540万円（同2.8%増）、維持管理事業を含む総務費が1億6,598万円（同21.9%減）となっています。

## 最近年度予算額

(単位:千円)

年 度	歳入歳出予算	平成24年度を100とした指数	対前年度伸率
平成24年度	1,648,000	100.0	14.9 %
平成25年度	1,612,000	97.8	△ 2.2 %
平成26年度	1,603,000	97.3	△ 0.6 %
平成27年度	1,721,000	104.4	7.4 %
平成28年度	1,763,000	107.0	2.4 %

## 歳入歳出予算 前年度対比表

(歳 入)

(単位:千円 %)

款 別	平成28年度		平成27年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 分担金及び負担金	22,072	1.3	33,222	1.9	△ 11,150	△ 33.6
2. 使用料及び手数料	245,159	13.9	211,582	12.3	33,577	15.9
3. 国庫支出金	320,000	18.2	260,000	15.1	60,000	23.1
4. 県支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
5. 繰入金	548,964	31.1	589,991	34.3	△ 41,027	△ 7.0
6. 繰越金	20,000	1.1	20,000	1.2	0	0.0
7. 諸収入	7,005	0.4	4,005	0.2	3,000	74.9
8. 町債	599,800	34.0	602,200	35.0	△ 2,400	△ 0.4
歳入合計	1,763,000	100.0	1,721,000	100.0	42,000	2.4

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

(歳 出)

(単位:千円 %)

款 別	平成28年度		平成27年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 総務費	165,975	9.5	212,375	12.4	△ 46,400	△ 21.9
2. 事業費	989,429	56.1	917,484	53.3	71,945	7.8
3. 災害復旧費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
4. 公債費	605,395	34.3	588,940	34.2	16,455	2.8
5. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6. 予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
歳出合計	1,763,000	100.0	1,721,000	100.0	42,000	2.4

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。